

日本分光学会関西支部 平成 30 年度 第2回幹事会 議事録

日時：2018 年 11 月 30 日(金) 12:00-13:30

会場：神戸大学自然科学研究棟 2 号館101

出席予定幹事(12 名)

蓮尾昌裕、長谷川健、右近寿一郎、中田靖、山口亨、笠原俊二、佐藤英俊、水谷泰久、細川千絵、森田成昭、坪内雅明、森澤勇介(敬称略)

1. 報告・承認事項

1-1 前回議事録確認

第 1 回幹事会の議事録を確認し、承認を得た

1-2 理事会報告

支部長より 10 月開催の理事会について、議事録にしたがって以下のような項目について報告がなされた。

- 1) 会員数増減の統計的観測および解析を行う
- 2) HP の改定とアクセス増加への方策の検討
- 3) 年次講演会の収支について理事会で取り扱うこと

2. 討議事項

2-1 2019 年度年次講演会について

・プログラムについて(11 月 16 日 企画委員会報告)

庶務幹事から 11 月 16 日の企画委員会で行われた年次講演会に関する討議内容について下記の点について報告を行い、それについて承認した。

- 1) 近赤外研究会の会員の参加費について分光学会員と同様の扱いをすること
- 2) プログラムが昨年度(早稲田開催時)に沿っておこなうこと
- 3) 3 日目に特別テーマおよび学会賞受賞講演を行うこと
- 4) 会告を分光研究 1 号に合わせて掲載するために早急に作成する必要があること

・会告について

昨年度の会告に国際シンポジウム担当の長谷川幹事が当該部分を改定した会告案について議論した。幹事から以下のような意見が出たので、庶務幹事が改定することとした。

- 1) 国際シンポジウムの講演が決定している 3 名の外国人講演者を挙げる
- 2) 一般講演を募集していることが後ろに出てきてわかりにくいので、これを前にする。何を募集しているのかを分かりやすく前半に表し、シンポジウムの内容は後半にする。

・企業広告の状況について

前回の幹事会より 10 月までに企業への広告・出展依頼の書類を送付し、現時点で 6 社からの広告依頼が本部に届いていることを報告した。また右近幹事からはまだ正式には来ていないが、そのほかに 4 社ほど手ごたえの

ある企業があることが報告された。昨年度が2月時点で8社であった(本部事務局情報)ことから、順調な滑り出しであると認識した。今後も企業とコンタクトをとり、出展企業を増やしていくことを確認した。

2-2 2019年3月の総会・講演会の会場について

2019年3月に開催予定の平成30年度関西支部幹事会・総会・講演会・見学会について、日程調整の結果、3月5日に関西学院大学三田キャンパスにおいて、佐藤幹事のお世話で開催することを決定した。

2-3 今後の幹事会の予定について

・3月の幹事会ののち、年次講演会について幹事会を開催する必要がある場合は4月22-24日ごろに京都大学宇治キャンパスで開催することとした。必要がなければメール会議とする。

・また、来年度の支部の事業について、春は年次講演会を開催するため、第一回講演会を秋に、第二回講演会を冬(3月)に開催することとした。これらの会場については3月の幹事会にて決定することとなった。

3. その他

・理事会のHP改定に関連して、HPのコンテンツの充実やニュースレターの運用に関して、もっと事務局にコミットしてもらえないかという意見がでた。

・分光研究の遅配についてその理由を問う質問が出た。会告が間に合わないなどの弊害が出ており、改善を希望する意見があった。

作成者 関西支部庶務幹事 森澤勇介 (近畿大学)